

小口謙一 きんいち 宗教學者。明治四十一年二月二十七日東京生れ、昭和  
 六十一年十一月二十五日歿（一九〇一—六六）。昭和十年東京帝國大學文學部  
 宗教學科卒。二十八年東大教授、のち同大東洋文化研究所所長、國學  
 院大學・愛知學院大學各教授兼任。日本宗教學會會長を務めた。  
 著書『日本宗教の社會的性格』（昭和二十八年七月）『東京大學出版  
 會』東大ニ、六版）、『創始學會』（佐木秋夫共著、昭和二十一年  
 八月）『青木書店』、『日本のあけぼの』『建國』『純元』『ぶつ』『谷  
 著』『二重の書』に編、昭和二十四年二月五日光文社『カッパ・ブツタ  
 ス』等。